

適 合 証 明 書

供 給 者 : 積水化学工業株式会社
 環境・ライフラインカンパニー 滋賀栗東工場

所 在 地 : 滋賀県栗東市野尻75
 TEL 077-553-0771 (代表)

製 品 : エスロン[®] 飲料水貯留システム

上記製品が、下記と適合することを証明します。

文 書 番 号	標 題
水道法施行令第6条	「給水装置の構造及び材質の基準」
厚生労働省令第14号	「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」
厚生労働省令第15号	「水道施設の技術的基準を定める省令」

付 記 : 弊社製品「エスロン[®] 飲料水貯留システム」は、
 ISO 9001:2015 / JIS Q 9001:2015 に適合した品質管理システムのもとに
 製造されています。

ISO登録

登録証番号：JQA-1817 発行日：1997年7月25日

発行日 : 令和8年 7月 24日

〒105-8566
東京都港区虎ノ門2-10-4
（オークラプレステージタワー）
積水化学工業株式会社
環境・ライフラインカンパニー
技術・CS部

試験検査成績書

令和7年12月1日

滋賀県栗東市野尻15
積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場

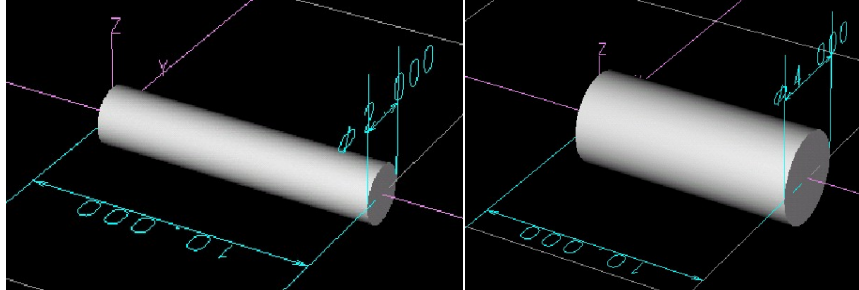
飲料水貯留システムについての試験検査結果は、下記の通りであります。

試験項目		項目		分析結果		判定
		貯水槽品番	ITS202R ITS202L	ITS203R ITS203L		
		製品品番	IT202R IT202L	IT203R IT203L		
		呼び径	200	200		
		容量(L)	24	36		
耐圧試験 (JIS S 3200-1に 基づく方法)		1.75MPaの静水圧を1分間加え、水漏れ、変形、破損、その他の異常がない事		異常なし	異常なし	合格
逆流防止性能 (JIS S 3200-4に 基づく方法)		流出側から3kPa及び1.5MPaの静水圧を1分間加え、流入側への水漏れ、その他の異常が無い事		異常なし	異常なし	合格
浸出試験 (JWWA Z 108に 基づく方法) ＜品番:IT202Rで評価＞	常温	味	異常でないこと	異常なし	-	合格
		臭気	異常でないこと	異常なし	-	
		色度	0.5度以下	0.5度未満	-	
		濁度	0.2度以下	0.1度未満	-	
		有機物 (全有機炭素(TOC)) の量	0.5mg/l以下	0.3mg/l未満	-	
		カドミウム及び その化合物	カドミウムとして 0.0003mg/l 以下	0.0002mg/l未満	-	
		鉛及び その化合物	鉛として 0.001mg/l 以下	0.0005mg/l未満	-	
		亜鉛及び その化合物	亜鉛として 0.1mg/l 以下	0.004mg/l未満	-	
		銅及び その化合物	銅として 0.1mg/l 以下	0.004mg/l未満	-	
		鉄及び その化合物	鉄として 0.03mg/l 以下	0.01mg/l未満	-	
		六価クロム化合物	六価クロムとして 0.002mg/l 以下	0.001mg/l未満	-	
		フェノール類	フェノールとして 0.0005mg/l 以下	0.0005mg/l未満	-	

[浸出試験 対象製品の選定]

- ・飲料水貯留システムの製品群の中で、最も接触面積比の大きい製品を選定します。
※接触面積比(JIS S 3200-7 3.j)に定義:供試器具の表面積を浸出液体積で除した値

貯留槽の内面を想定して、下図の様な円柱を想定しますと、
接触面積比は、 $2\pi rL / \pi r^2 L = 2/r$ となり、 r (両端面の半径)が小さい、つまり内径が小さい方が、接触面積比は大きくなります。
(下図の場合、左側の図は接触面積比 2、右側の図は接触面積比 1 となります。)



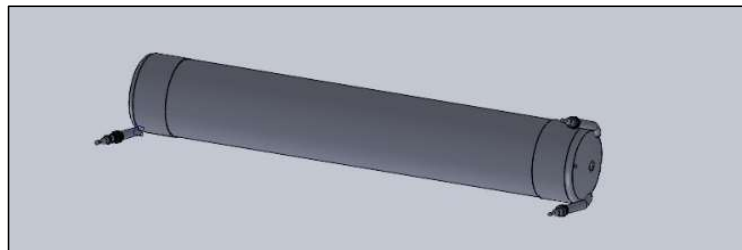
飲料水貯留システムを選定した結果を表－1に示します。また、その時の、接触面積比も同時に示します。
接触面積比の算出は、下図の様に、貯留槽本体内部のみを3次元CAD化して行っております。

表－1

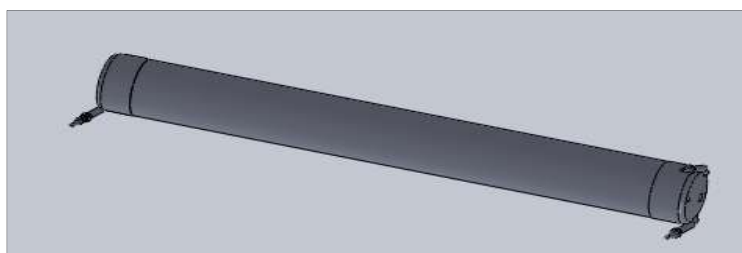
本体材質	製品品番	略号	製造方法	接触面積比(cm^2/L)	選定
1 PE樹脂・青銅等	IT202L/R	ITSCS24-3	押出成型/射出成型・加工	257.51	○
2 PE樹脂・青銅等	IT203L/R	ITSCS36-3	押出成型/射出成型・加工	247.86	

[飲料水貯留槽本体内部の3次元モデル概要図]

<IT202R>



<IT203R>



試験結果報告書

報告書No.NS260154
2025年10月20日発行

公益社団法人 日本水道協会 様

御依頼を受けました試料の試験結果を
下記のとおり報告致します。

ISO/IEC 17025:2017 認定試験所

株式会社 MIZUKEN

〒590-0984 大阪府堺市堺区神南辺町1丁4番地6

Tel 072-224-3532 Fax 072-224-3257

試験責任者 中 雄志

(依 頼 者) 公益社団法人 日本水道協会 品質認証センター 品質管理課
東京都千代田区九段南4-8-9

(受 領 年 月 日) 2025年8月29日

(受 付 方 法) 郵送

((1) 申 込 者 等) (1-1) 申込者又は品質確認実施工場
積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場
〒520-3081 滋賀県栗東市野尻75
担当者：宮本翔太 様
電話番号：077-553-0782
E-mail：miyamoto.shouto@sekisui.com

((2) サンプル品) (2-1) サンプル品名
品名：飲料水貯留槽コンパクト仕様24L(カチットS新仕様、部材新仕様)
略号：ITSCS24-3
呼び径：13
認証登録番号：Z-380
試験方法：JIS S 3200-7
設置場所：途中器具
コンディショニング：有
給水・給湯別：水
サンプルの容積：- (ml/個)
接触面積比：257.51 (cm²/L)

(2-2) サンプル品採取日
西暦2025年(令和7年)8月26日

(2-3) サンプル品を採取した日本水道協会職員名
古川誠人 様

(浸出試験実施場所) MIZUKEN 本社 5階 浸出試験室

(洗 浄 日) 2025年9月8日

(コンディショニング期間) 2025年9月8日 ～ 2025年9月22日

(試料液採取日) 2025年9月23日

(分 析 方 法) 別表に示します。

(分 析 結 果) 別表に示します。

(浸出液の水質)

分析項目	浸出液の水質	調整濃度範囲	分析方法
pH (pH)	7.0(24℃)	7.0±0.1	ガラス電極法
硬度 (mg/L)	43	45±5	滴定法
アルカリ度 (mg/L)	36	35±5	滴定法
残留塩素 (mg/L)	0.3	0.3±0.1	DPD比色法

(備 考) 「認証マークあり」

(特 記 事 項) 本試験結果は、受領した試験品の範囲に限定させていただきます。
新タイプ

【分析結果】

品名：飲料水貯留槽コンパクト仕様24L(カチットS新仕様、部材新仕様)

分 析 項 目	空試験	分析結果	報告値 (補正值) ※1	判定基準 ※3	分 析 方 法
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.003以下	JIS S 3200-7 附属書1 5.
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.01以下	JIS S 3200-7 附属書1 5.
六価クロム化合物 (mg/L)	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.02以下	JIS S 3200-7 附属書1 5.
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	1.0以下	JIS S 3200-7 附属書1 5.
鉄及びその化合物 (mg/L)	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.3以下	JIS S 3200-7 附属書1 4.
銅及びその化合物 (mg/L)	0.004 未満	0.010	0.004 未満	1.0以下	JIS S 3200-7 附属書1 5.
フェノール類 (mg/L)	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005以下	JIS S 3200-7 附属書13 2.
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	0.3 未満	0.3 未満	0.3 未満	3以下	JIS S 3200-7 附属書1 4.
味 (-)	異常なし	異常なし	異常なし ※2	異常でないこと	JIS S 3200-7 附属書16
臭気 (-)	異常なし	異常なし	異常なし ※2	異常でないこと	JIS S 3200-7 附属書17
色度 (度)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	5以下	JIS S 3200-7 附属書18 3.
濁度 (度)	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	2以下	JIS S 3200-7 附属書19 4.

※1 供試器具の分析結果に対して、以下の補正計算により報告値(補正值)を算出した。

$$\rho B = 0.04 \times C'$$

ρB :評価対象器具の補正值(溶出濃度) (mg/L又は度)

C' :供試器具の分析結果 (mg/L又は度)

※2 臭気及び味については補正はなし。

※3 給水装置の構造及び材質の基準に関する省令 平成九年三月十九日厚生省令第十四号 別表第一

ISO 9001

マネジメントシステム登録証

登録番号 : JQA-1817

積水化学工業株式会社

滋賀栗東工場

滋賀県栗東市野尻 7 5

当機構は、上記事業者の品質マネジメントシステムを審査した結果、本登録証に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。

ISO 9001 :2015+Amd 1:2024 / JIS Q 9001:2025

登録活動範囲 :

- ・ 硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料、硬質オレフィン発泡体、FRPシートの設計・開発及び製造
- ・ FRPM製貯留弁付マンホールの設計・開発及び製造（アウトソース）

登録日 : 1997 年 7 月 25 日

登録更新日 : 2026 年 7 月 25 日

有効期限 : 2029 年 7 月 24 日

本証書の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-2-5

理事／マネジメントシステム部門長

深尾卓



MS
CM009



091

対象となる事業所	活動範囲
積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場 滋賀県栗東市野尻 7 5	・硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料の設計・開発及び製造 ・FRPシートの設計・開発 ・FRPM製貯留弁付マンホールの設計・開発及び製造（アウトソース）
西日本積水工業株式会社 滋賀県栗東市野尻 7 5	・硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料の製造 ・FRPM製貯留弁付マンホールの製造（アウトソース）
西日本積水工業株式会社 岡山製造所 岡山県岡山市東区古都宿 2 1 0	・硬質オレフィン発泡体の設計・開発及び製造 ・FRPシート、軽量耐食構造材の製造